

11. まとめ

認定の申請時点の年齢階層は、75歳以上85歳未満が16186名(40.9%)で最も多く、次いで85歳以上95歳未満が13422名(33.9%)、65歳以上75歳未満が7474名(18.9%)と示され、後期高齢者の割合がかなり高く、80歳代の認定者が多いことが示された。この傾向は、全国データでも同じである。

また要介護度における一次判定結果を算出するための要介護認定基準時間と中間評価項目得点の経年的変化を分析した。認定基準時間は、介護保険制度が開始された平成11年度が最も長く67.1分と示され、他のすべての年度よりも有意に長かった。平成12年度も同様に、13,14,15年度より、有意に長かった。平成13年度は、11,12年度より、有意に短く、14年度よりは、長かった。認定者全体の要介護認定基準時間は、平成14年度まで下降し続けたが平成15年度に上昇していることがわかった。

これを新規認定と更新認定に分けて分析した結果、更新認定者は、平成12年度がどの年度よりも時間が長かった。平成13年度、14年度の間には、有意な差はないが、平成15年度の認定基準時間が長くなったために、平成13、14年度の更新認定者は、15年度よりも有意に短くなっていった。したがって、全体として新認定における平成15年度の要介護認定基準時間が長くなったのは、更新認定を受けた高齢者の要介護認定基準時間が長くなったためと推察された。

このように平成14年度までの中間評価項目得点の変動には、大きな差異が見られず、平成15年度に異なった傾向が示されたこと、しかしながら要介護認定基準時間は長くなっていることなどを勘案すると要介護認定ロジックの改訂の影響があったことを示している。15年度に改定された要介護認定基準時間の算定方式については疑問がある。介護保険サービスの供給に関して基礎となる上限支給限度額を決定する要介護認定は重要であり、これについては、さらなる検討が必要であると考えられる。

本章では、新規の認定者についての分析を実施した結果、すべての年齢階層において、新規認定者のほうが、更新認定者よりも認定基準時間が短かった。また新規認定者の75歳以上85歳未満の認定基準時間が52.50分と最も短く、95歳以上が75.57分と最も高かった。95歳以上に次いで長かったのは、65歳未満の66.37分で、次いで85歳以上95歳未満の59.40分となっていた。

要介護認定を受けている高齢者として最も高い構成比を示していた75歳以上85歳未満が57.19分と最も短かった。この傾向は、申請年度によって、ほとんど変化がなく、新規および更新認定者においても同様の傾向を示していた。したがって要介護度の悪化予防を検討する場合には、85歳未満の新規認定者に対して予防に資する重点的な施策を検討することが重要であると考えられた。

第2章 介護保険サービスの利用に関する経年的分析

1. 目的

高齢化の進展と介護保険制度の認知度が高まるに従い、介護保険サービスの利用量は増加している。そもそも介護保険制度は、利用者本人による介護保険サービスの選択や、介護サービス計画に利用者の意向を反映することを前提とした制度設計がなされていることからこの制度には、需要が喚起されるシステムが内包されていたともいえよう。しかしながら、このような利用者中心の需要喚起型のサービス供給制度を採っていたにも関わらず、この需要と供給をコントロールできるシステムは検討されていなかった。

さらに、この役割を現場で担うポジションとしては、介護サービス計画を作成する介護支援専門員が相応しいと考えられる。しかし、これら介護支援専門員は、むしろ需要を喚起することを是とする民間事業者に属していることから、需要を制限する機能は全く有していない。したがって介護保険サービス供給量をコントロールするための対応策は、予見性の要介護別上限支給限度額で概ね対応可能と考えられていたとも思われる。

国が予定している2005年の抜本的な見直しは、先に述べた問題を解決するため制度の基本的な前提である介護サービス市場と公としての供給における役割分担とそのサービス供給のすみ分けという問題を避けては通れないだろう。

現行のような基準で将来も介護給付を供給しつづけられるかは疑問である。今まさに、給付水準とその給付を受ける基準について再度、真剣に検討しなければならない時期にあるといえよう。若干の障害を持っている程度の高齢者でも上限支給限度額内であれば、潤沢な介護給付が供給されており、この給付制限はその介護保険サービスの適切性とは無関係に提供されている。

「過ぎたるは、及ばざるがごとし」という故事を引くまでもなく、介護の現場において供給過剰なサービス、換言するならば不適切なサービスが提供されている実態は少なくないと聞いている。このような状況で、質の高いサービスとは、不適切なサービスを提供しないことであるとの認識が重要であろう。

そこで本章では、A市における経年的な給付実績データについて収集し、これまで提供されてきたサービスの種類とその組合せについて分析し、さらに高齢者の基本属性や特性に合致したサービス供給がなされているかについて検討するための資料とすることを目的とした。

以上の分析から、要介護高齢者の特性別（年齢階層別、要介護度別）の利用サービスの類型が示されることになると考えている。

2. 介護サービスデータに関する状況

保険者の介護給付提供月毎のサービス種類に関する組合せの分析については、平成12年4月から平成16年3月までに介護保険受給対象者として認定を受けた11,945名の中で、給付サービスを受けた10,134名の給付データを調査対象とした。

さらに調査対象となったデータの中で下表のサービスを受けた10,129名についてサービス提供月毎のサービス種類の組合せについて分析を行った。分析では、下表の短縮名称を用いた。

表 2-1 サービス種類の短縮名称

種類番号	サービス種類の名称	短縮名称
11	訪問介護	訪介
12	訪問入浴	訪入
13	訪問看護	訪看
14	訪問リハビリテーション	訪リ
15	通所介護	通介
16	通所リハビリテーション	通り
17	福祉用具貸与	用貸
21	短期入所生活介護	短生
22	短期入所療養介護（老人保健施設）	短保
23	短期入所療養介護（介護療養施設など）	短医
31	居宅療養管理指導	居指
32	痴呆対応型共同生活介護	痴共
33	特定施設入所者生活介護	特入
41	福祉用具購入費	用購
42	住宅改修費	住改
51	介護福祉施設	福施
52	介護保健施設	保施
53	介護療養施設	医施

3. 介護保険サービスの利用の実態

(1) サービス組み合わせの種類数

被保険者に提供されたサービスの組み合わせについて月毎に分析した結果、1,229のサービスの組合せがあることがわかった。表 2-2 は、組合せの発生日数により上位 200 を表にしたものである。なお組合せのサービス種類の名称は、表 2-1 の短縮名称を使用した。

存在したサービスの全組み合わせのうち、組み合わせの割合として1%以上を示していたのは、16通りであった。上位16位のうち2種類以上の組み合わせは、8種類であった。多かったのは、1種類のサービス提供であり、訪問介護が26,625で12.30%を占めた。次が介護福祉施設の利用で25,422で11.75%、通所介護が19,493で9.0%、老人保健施設の利用が15686で7.24%、通所リハが10077で4.66%と続いていた。

2種類のサービスの組み合わせは、訪問介護と福祉用具の貸与が複数では多く10032で4.64%であった。次いで訪問介護と通所介護が6262で2.89%、通所介護と福祉用具貸与が4683で2.16%、通所リハと福祉用具貸与が3675で1.70%、訪問介護と通所リハが2655で1.23%、通所介護と短期入所生活介護が2565で1.19%と示され、主に福祉用具貸与との組み合わせが多かった。

3種類以上は、訪問介護と通所介護と福祉用具貸与が3077で1.42%と示されたのみで複数のサービスを受けている高齢者は少なかった。

表 2-2 サービス種類の組合せ度数表

順序	組合せ	N	%	累積%
1	訪介	26625	12.301	12.301
2	福施	25422	11.745	24.046
3	通介	19493	9.006	33.052
4	保施	15686	7.247	40.299
5	通り	10077	4.656	44.955
6	訪介-用貸	10032	4.635	49.590
7	用貸	9891	4.570	54.159
8	医施	9523	4.400	58.559
9	訪介-通介	6262	2.893	61.452
10	通介-用貸	4683	2.164	63.616
11	通り-用貸	3675	1.698	65.313
12	特入	3260	1.506	66.820
13	訪介-通介-用貸	3077	1.422	68.241
14	訪介-通り	2655	1.227	69.468

15	通介-短生	2565	1.185	70.653
16	訪介-居指	2271	1.049	71.702
17	訪介-通り-用貸	2006	0.927	72.629
18	通介-通り	1767	0.816	73.445
19	訪介-用貸-居指	1494	0.690	74.135
20	通介-居指	1310	0.605	74.741
21	痴共	1245	0.575	75.316
22	訪介-訪看	1220	0.564	75.880
23	訪看	1181	0.546	76.425
24	居指-痴共	1146	0.529	76.955
25	訪介-訪看-用貸	1125	0.520	77.474
26	通介-用貸-短生	1103	0.510	77.984
27	訪介-訪看-用貸-居指	1064	0.492	78.476
28	訪介-訪看-居指	1063	0.491	78.967
29	通り-短保	959	0.443	79.410
30	訪看-居指	954	0.441	79.851
31	訪看-用貸	915	0.423	80.273
32	短生	874	0.404	80.677
33	用貸-居指	874	0.404	81.081
34	訪入-用貸	839	0.388	81.468
35	訪介-訪入-用貸	829	0.383	81.851
36	居指	821	0.379	82.231
37	訪入-訪看-用貸-居指	784	0.362	82.593
38	訪介-訪入-訪看-用貸-居指	777	0.359	82.952
39	訪介-通介-短生	763	0.353	83.304
40	訪入	746	0.345	83.649
41	訪介-通介-居指	740	0.342	83.991
42	訪看-用貸-居指	737	0.341	84.332
43	訪介-通介-用貸-短生	645	0.298	84.630
44	通り-用貸-短保	629	0.291	84.920
45	通介-通り-用貸	626	0.289	85.209
46	訪介-通介-用貸-居指	612	0.283	85.492
47	通介-用貸-居指	591	0.273	85.765
48	居指-特入	578	0.267	86.032
49	通り-短生	551	0.255	86.287

50	通り-居指	523	0.242	86.528
51	訪介-通介-通り	516	0.238	86.767
52	訪入-訪看-用貸	493	0.228	86.995
53	訪介-訪入-用貸-居指	490	0.226	87.221
54	訪介-訪看-通介-用貸-居指	482	0.223	87.444
55	訪看-通介-用貸	475	0.219	87.663
56	訪介-訪入-訪看-用貸	464	0.214	87.877
57	訪介-訪看-通介-居指	426	0.197	88.074
58	訪介-訪看-通介	421	0.195	88.269
59	訪介-通介-通り-用貸	406	0.188	88.456
60	訪看-通介-用貸-居指	406	0.188	88.644
61	住改	395	0.182	88.826
62	訪看-通介	392	0.181	89.007
63	通介-短保	379	0.175	89.183
64	訪介-訪入	371	0.171	89.354
65	訪介-訪看-通介-用貸	370	0.171	89.525
66	訪介-訪看-通り-用貸-居指	353	0.163	89.688
67	訪看-通介-居指	352	0.163	89.851
68	通り-用貸-短生	346	0.160	90.010
69	訪介-訪看-通り-用貸	339	0.157	90.167
70	通介-通り-短生	337	0.156	90.323
71	訪介-通り-居指	316	0.146	90.469
72	訪入-用貸-居指	316	0.146	90.615
73	訪介-通り-用貸-居指	312	0.144	90.759
74	通り-用貸-居指	297	0.137	90.896
75	訪看-通り-用貸	294	0.136	91.032
76	訪入-訪看-居指	287	0.133	91.165
77	短保	283	0.131	91.295
78	通介-短生-居指	279	0.129	91.424
79	用購	276	0.128	91.552
80	訪介-訪看-通り	265	0.122	91.674
81	訪看-通り-居指	255	0.118	91.792
82	訪介-通り-用貸-短保	250	0.116	91.907
83	福施-保施	248	0.115	92.022
84	訪看-通り-用貸-居指	245	0.113	92.135

85	用貸-用購	241	0.111	92.247
86	訪看-通り	231	0.107	92.353
87	訪看-通介-用貸-短生-居指	218	0.101	92.454
88	訪介-訪看-通り-居指	215	0.099	92.553
89	訪介-用貸-用購	215	0.099	92.653
90	訪介-用購	212	0.098	92.751
91	用貸-短生	211	0.097	92.848
92	訪入-訪看	209	0.097	92.945
93	訪介-短生	207	0.096	93.040
94	訪介-訪入-訪看	200	0.092	93.133
95	訪看-通介-用貸-短生	191	0.088	93.221
96	通介-用貸-短生-居指	187	0.086	93.307
97	訪介-住改	180	0.083	93.391
98	訪介-通り-短保	174	0.080	93.471
99	用貸-住改	171	0.079	93.550
100	訪介-訪入-居指	166	0.077	93.627
101	訪介-用貸-短生	163	0.075	93.702
102	通り-保施	161	0.074	93.776
103	通介-用貸-短保	151	0.070	93.846
104	訪介-訪入-訪看-居指	144	0.067	93.913
105	通介-通り-居指	143	0.066	93.979
106	訪介-訪入-訪看-用貸-短保-居指	142	0.066	94.044
107	訪介-訪看-通介-用貸-短生-居指	141	0.065	94.109
108	訪看-通介-短生-居指	139	0.064	94.174
109	訪介-通介-用貸-短保	138	0.064	94.237
110	訪看-通介-短生	136	0.063	94.300
111	訪介-用貸-住改	131	0.061	94.361
112	用購-住改	131	0.061	94.421
113	訪介-通り-短生	126	0.058	94.479
114	用貸-短保	126	0.058	94.538
115	訪介-通介-短保	121	0.056	94.594
116	通介-通り-用貸-短生	116	0.054	94.647
117	訪入-居指	115	0.053	94.700
118	訪介-通り-用貸-短生	102	0.047	94.747
119	用貸-用購-住改	101	0.047	94.794

120	訪介-訪看-通介-短生-居指	100	0.046	94.840
121	訪介-訪看-通介-通り-用貸	100	0.046	94.886
122	通介-通り-短保	95	0.044	94.930
123	通介-保施	95	0.044	94.974
124	訪介-用貸-短保	93	0.043	95.017
125	訪入-用貸-短生	93	0.043	95.060
126	訪看-通介-通り-居指	91	0.042	95.102
127	訪介-訪看-通介-通り-用貸-短生-居指	90	0.042	95.144
128	訪入-通介-用貸	89	0.041	95.185
129	訪介-通り-用貸-保施	87	0.040	95.225
130	訪介-通介-用貸-短生-居指	87	0.040	95.265
131	通り-短医	86	0.040	95.305
132	訪介-通介-通り-用貸-居指	85	0.039	95.344
133	通介-通り-用貸-居指	83	0.038	95.383
134	訪介-通介-短生-居指	83	0.038	95.421
135	訪介-保施	83	0.038	95.459
136	通介-用購	81	0.037	95.497
137	訪介-訪入-訪看-通介-用貸-居指	81	0.037	95.534
138	通り-用貸-短医	80	0.037	95.571
139	訪介-短保	80	0.037	95.608
140	訪入-通り-用貸	79	0.037	95.645
141	通り-用貸-保施	77	0.036	95.680
142	訪入-訪看-用貸-短生-居指	77	0.036	95.716
143	訪介-訪看-通り-用貸-短保	76	0.035	95.751
144	訪介-訪看-訪り-通介-用貸-居指	76	0.035	95.786
145	保施-医施	75	0.035	95.821
146	訪看-通介-通り-用貸-短生-居指	72	0.033	95.854
147	通介-用貸-用購	71	0.033	95.887
148	訪介-訪看-通介-通り-用貸-居指	71	0.033	95.919
149	訪介-訪入-訪看-用貸-短保	70	0.032	95.952
150	通介-住改	69	0.032	95.984
151	訪介-通介-通り-用貸-短生	69	0.032	96.016
152	通介-短医	68	0.031	96.047
153	訪介-訪入-訪看-用貸-短生-居指	68	0.031	96.078
154	訪介-訪看-通介-用貸-短生	67	0.031	96.109

155	訪介-訪看-通介-用貸-短保	65	0.030	96.139
156	訪介-用購-住改	65	0.030	96.169
157	用貸-保施	65	0.030	96.199
158	通り-用貸-短生-居指	64	0.030	96.229
159	訪介-訪入-通介-用貸	63	0.029	96.258
160	訪看-通介-通り	63	0.029	96.287
161	短生-保施	62	0.029	96.316
162	訪介-用貸-用購-住改	62	0.029	96.345
163	訪看-訪り-居指	62	0.029	96.373
164	通り-用貸-短保-居指	61	0.028	96.401
165	訪介-訪看-用貸-短保-居指	61	0.028	96.430
166	訪介-訪入-用貸-短生	58	0.027	96.456
167	訪入-通介	58	0.027	96.483
168	通介-用貸-住改	57	0.026	96.509
169	訪介-訪入-通り-用貸	57	0.026	96.536
170	訪看-通り-用貸-短保	57	0.026	96.562
171	訪入-短生	55	0.025	96.588
172	訪介-通介-用貸-用購	54	0.025	96.612
173	訪介-訪入-訪看-通介-用貸-短生-居指	52	0.024	96.637
174	訪介-訪入-用貸-短保-居指	52	0.024	96.661
175	訪介-通り-用貸-短保-居指	51	0.024	96.684
176	通り-短保-居指	50	0.023	96.707
177	訪介-通り-短生-居指	50	0.023	96.730
178	訪介-通介-用貸-住改	50	0.023	96.753
179	訪介-訪看-通介-用貸-短保-居指	50	0.023	96.776
180	訪入-訪看-通介-用貸-居指	50	0.023	96.800
181	短医	48	0.022	96.822
182	訪介-訪看-訪り-居指	48	0.022	96.844
183	通り-用購	46	0.021	96.865
184	通介-短生-短保	46	0.021	96.886
185	訪入-通介-用貸-居指	46	0.021	96.908
186	訪介-通介-用購	45	0.021	96.928
187	訪介-用貸-保施	45	0.021	96.949
188	訪看-通り-用貸-短生-居指	45	0.021	96.970
189	訪入-訪看-通介-居指	45	0.021	96.991

190	通り-用貸-住改	44	0.020	97.011
191	通り-用貸-用購	44	0.020	97.032
192	訪介-通介-通り-居指	44	0.020	97.052
193	訪介-通介-通り-短生	44	0.020	97.072
194	訪看-通介-通り-用貸	44	0.020	97.093
195	訪入-訪看-用貸-短保-居指	43	0.020	97.112
196	通り-短生-居指	42	0.019	97.132
197	訪介-通り-用貸-用購	42	0.019	97.151
198	訪介-訪看-通り-用貸-短生-居指	42	0.019	97.171
199	訪介-訪看-用貸-短保	42	0.019	97.190
200	訪介-用貸-短生-居指	42	0.019	97.209
—	その他	6040	2.791	100.000
合計		216447	100.000	—

4. 利用者の基本属性別の利用サービスの組み合わせ

(1) サービス種類の組合せと性別の関係

男性と女性を比較し、男性のサービス種類の組み合わせとして特徴があるのは、福祉用具の貸与であった。男性の利用割合が女性より高かったのは、訪問看護と福祉用具の貸与 54%、訪問介護、訪問入浴、訪問看護、福祉用具貸与と居宅管理指導の 5 種類 52%、通所介護と福祉用具貸与と居宅管理指導の 3 種類 51%であり、いずれも福祉用具の貸与が組み込まれていた。女性は、老人福祉施設の利用が多く、次いで訪問介護、通所介護と続き、順位は、異なるが男性も上位 3 位までは同じであった。この次に多かったのは、男性の場合は、次に福祉用具の貸与となり、女性の場合は老人保健施設の利用であった。

表 2-3 男性に多いサービス組み合わせ

サービス組合せ	男	%	女	%
訪看-用貸	495	54	420	46
訪介-訪入-訪看-用貸-居指	403	52	374	48
通介-用貸-居指	301	51	290	49
訪入	355	48	391	52
訪看	552	47	629	53
訪入-訪看-用貸-居指	363	46	421	54
訪看-用貸-居指	308	42	429	58
訪介-訪看-用貸	470	42	655	58
用貸	4087	41	5804	59
訪介-訪看	499	41	721	59
訪介-通り-用貸	798	40	1208	60
訪介-訪入-用貸	323	39	506	61
通り-用貸	1409	38	2266	62
通り-用貸-短保	233	37	396	63
通介-居指	484	37	826	63
訪介-訪看-用貸-居指	384	36	680	64
通介-用貸	1626	35	3057	65

表 2-4 男性のサービス組み合わせの上位

順序	サービス組合せ	男
1	訪介	7170
2	福施	4913
3	通介	4774
7	用貸	4087
4	保施	3776
6	訪介-用貸	2857
5	通り	2714
8	医施	2573
9	訪介-通介	1699
10	通介-用貸	1626
11	通り-用貸	1409
13	訪介-通介-用貸	935
17	訪介-通り-用貸	798

表 2-5 女性のサービス組み合わせの上位

順序	サービス組合せ	女
2	福施	20509
1	訪介	19455
3	通介	14719
4	保施	11910
5	通り	7363
6	訪介-用貸	7175
8	医施	6950
7	用貸	5804
9	訪介-通介	4563
10	通介-用貸	3057
12	特入	2618
11	通り-用貸	2266
13	訪介-通介-用貸	2142

表 2-6 サービス種類の組合せと性別の関係（上位 50）

順序	サービス組合せ	男		女		合計	
		N	%	N	%	N	%
1	訪介	7170	26.9	19455	73.1	26625	100.0
2	福施	4913	19.3	20509	80.7	25422	100.0
3	通介	4774	24.5	14719	75.5	19493	100.0
4	保施	3776	24.1	11910	75.9	15686	100.0
5	通り	2714	26.9	7363	73.1	10077	100.0
6	訪介-用貸	2857	28.5	7175	71.5	10032	100.0
7	用貸	4087	41.3	5804	58.7	9891	100.0
8	医施	2573	27.0	6950	73.0	9523	100.0
9	訪介-通介	1699	27.1	4563	72.9	6262	100.0
10	通介-用貸	1626	34.7	3057	65.3	4683	100.0
11	通り-用貸	1409	38.3	2266	61.7	3675	100.0
12	特入	642	19.7	2618	80.3	3260	100.0
13	訪介-通介-用貸	935	30.4	2142	69.6	3077	100.0
14	訪介-通り	571	21.5	2084	78.5	2655	100.0
15	通介-短生	603	23.5	1962	76.5	2565	100.0
16	訪介-居指	614	27.0	1657	73.0	2271	100.0
17	訪介-通り-用貸	798	39.8	1208	60.2	2006	100.0
18	通介-通り	435	24.6	1332	75.4	1767	100.0
19	訪介-用貸-居指	425	28.4	1069	71.6	1494	100.0
20	通介-居指	484	36.9	826	63.1	1310	100.0
21	痴共	176	14.1	1069	85.9	1245	100.0
22	訪介-訪看	499	40.9	721	59.1	1220	100.0
23	訪看	552	46.7	629	53.3	1181	100.0
24	居指-痴共	185	16.1	961	83.9	1146	100.0
25	訪介-訪看-用貸	470	41.8	655	58.2	1125	100.0
26	通介-用貸-短生	257	23.3	846	76.7	1103	100.0
27	訪介-訪看-用貸-居指	384	36.1	680	63.9	1064	100.0
28	訪介-訪看-居指	346	32.5	717	67.5	1063	100.0
29	通り-短保	214	22.3	745	77.7	959	100.0
30	訪看-居指	311	32.6	643	67.4	954	100.0

31	訪看-用貸	495	54.1	420	45.9	915	100.0
32	短生	217	24.8	657	75.2	874	100.0
33	用貸-居指	262	30.0	612	70.0	874	100.0
34	訪入-用貸	264	31.5	575	68.5	839	100.0
35	訪介-訪入-用貸	323	39.0	506	61.0	829	100.0
36	居指	252	30.7	569	69.3	821	100.0
37	訪入-訪看-用貸-居指	363	46.3	421	53.7	784	100.0
38	訪介-訪入-訪看-用貸-居指	403	51.9	374	48.1	777	100.0
39	訪介-通介-短生	174	22.8	589	77.2	763	100.0
40	訪入	355	47.6	391	52.4	746	100.0
41	訪介-通介-居指	199	26.9	541	73.1	740	100.0
42	訪看-用貸-居指	308	41.8	429	58.2	737	100.0
43	訪介-通介-用貸-短生	132	20.5	513	79.5	645	100.0
44	通り-用貸-短保	233	37.0	396	63.0	629	100.0
45	通介-通り-用貸	179	28.6	447	71.4	626	100.0
46	訪介-通介-用貸-居指	200	32.7	412	67.3	612	100.0
47	通介-用貸-居指	301	50.9	290	49.1	591	100.0
48	居指-特入	87	15.1	491	84.9	578	100.0
49	通り-短生	109	19.8	442	80.2	551	100.0
50	通り-居指	111	21.2	412	78.8	523	100.0
-	その他	9788	33.6	19371	66.4	29159	100.0
合計		61254	28.3	155193	71.7	216447	100.0

(2) 年齢階層別サービス種類の組み合わせ

1) 65歳未満に多いサービス種類の組み合わせ

訪問介護が最も多く1210件、次いで訪問介護と福祉用具貸与が597件、福祉用具貸与が540件、通所介護が316件、通所リハと福祉用具貸与が215件、福祉施設利用が191件、通所リハが175件、介護療養施設利用、訪問介護と通所介護が138件、老人保健施設が114件、訪問介護と訪問入浴と福祉用具貸与が111件と続いた。100件以上の組み合わせとして示されたのは、この11種類だった。ただし、全体の14%にあたる856件は、1件ずつ固有の組み合わせでサービスが提供されており、この他に多くの組み合わせがあることに留意しなければならない。

65歳未満のよく利用するサービスの組み合わせで100件以上を示したのは1種類のサービスが多く、2種類以上の場合は、福祉用具貸与と訪問介護との組み合わせが多かった。

表 2-7 65歳未満に多いサービスの組み合わせ

サービス組合せ	N	%
訪介	1210	21.2
訪介-用貸	597	10.4
用貸	540	9.4
通介	316	5.5
通り-用貸	215	3.8
福祉	191	3.3
通り	175	3.1
医施	138	2.4
訪介-通介	138	2.4
保施	114	2.0
訪介-訪入-用貸	111	1.9
訪介-通り	89	1.6
訪介-居指	84	1.5
訪介-用貸-居指	83	1.5
訪介-訪看-居指	78	1.4
訪介-通り-用貸	62	1.1
訪介-通介-居指	58	1.0
訪介-通介-用貸	47	0.8
痴共	47	0.8
訪介-訪看-用貸	46	0.8
通介-居指	45	0.8
訪看	38	0.7
通介-通り-用貸	38	0.7
通介-短生	37	0.6
訪入-訪看-用貸-居指	36	0.6

2) 65歳以上75歳未満に多いサービスの組み合わせ

訪問介護が最も多く6258件、老人福祉施設2747件、福祉用具貸与2711件、通所介護2596件、訪問介護と福祉用具貸与が2329件、老人保健施設が1655件、通所リハが1461件、介護療養施設が1360件、訪問介護と通所介護が1230件、通所リハと福祉用具貸与が819件、通所介護と福祉用具貸与が630件、訪問介護と通所介護と福祉用具貸与が597件、訪問介護と通所リハが559件、訪問介護と通所リハと福祉用具貸与が535件が500件以上で1%以上発生した組み合わせだった。65歳未満よりは、2種類以上のサービスを受けている割合が高かった。訪問介護との組み合わせが多いことが示されていた。ただし、全体の14.7%にあたる5338件は、1件ずつ固有の組み合わせでサービスが提供されており、この他に多くの組み合わせがあることがわかった。

表 2-8 65歳以上75歳未満に多いサービスの組み合わせ

サービス組合せ	65歳以上75歳未満	
	N	%
訪介	6258	17.2
福施	2747	7.5
用貸	2711	7.4
通介	2596	7.1
訪介-用貸	2329	6.4
保施	1655	4.5
通り	1461	4.0
医施	1360	3.7
訪介-通介	1230	3.4
通り-用貸	819	2.2
通介-用貸	630	1.7
訪介-通介-用貸	597	1.6
訪介-通り	559	1.5
訪介-通り-用貸	535	1.5
訪介-訪看	340	0.9
訪介-居指	329	0.9
特入	271	0.7
訪介-訪看-居指	263	0.7
訪看	255	0.7
訪介-訪看-用貸	243	0.7
通介-通り	239	0.7
訪看-用貸	213	0.6
通介-短生	212	0.6
訪介-用貸-居指	208	0.6

3) 75歳以上85歳未満に多いサービスの組み合わせ

訪問介護が最も多く 12151 件、老人福祉施設 9521 件、通所介護 8004 件、老人保健施設が 6154 件、訪問介護と福祉用具貸与が 4319 件、通所リハが 4172 件、福祉用具貸与が 4142 件、介護療養施設が 3621 件、訪問介護と通所介護が 2901 件、通所介護と福祉用具貸与が 1842 件、通所リハと福祉用具貸与が 1408 件、訪問介護と通所介護と福祉用具貸与が 1232 件、訪問介護と通所リハが 1177 件、特定施設入所者生活介護が 1168 件、訪問介護と居宅療養管理指導が 1020 件が 1000 件以上で 1%以上発生した組み合わせだった。

65歳以上75歳未満よりは、2種類以上のサービスを受けている割合が低かった。通所介護との組み合わせが75歳未満の年齢層に比較して多いことが示されていた。ただし、全体の 12.5%にあたる 10785 件は、1件ずつ固有の組み合わせでサービスが提供されており、この他に多くの組み合わせがあることがわかった。

表 2-9 75歳以上85歳未満に多いサービスの組み合わせ

サービス組合せ	75歳以上85歳未満	
	N	%
訪介	12151	14
福施	9521	11
通介	8004	9
保施	6154	7
訪介-用貸	4319	5
通り	4172	5
用貸	4142	5
医施	3621	4
訪介-通介	2901	3
通介-用貸	1842	2
通り-用貸	1408	2
訪介-通介-用貸	1232	1
訪介-通り	1177	1
特入	1168	1
訪介-居指	1020	1
通介-短生	978	1
訪介-通り-用貸	797	1
通介-通り	728	1
通介-居指	564	1
居指-痴共	552	1
訪介-用貸-居指	532	1
痴共	529	1
訪介-訪看	525	1

4) 85歳以上95歳未満に多いサービスの組み合わせ

老人福祉施設が最も多く10955件、次いで通所介護が7997件、老人保健施設が6969件、訪問介護が6665件、通所リハが4128件、介護療養施設が3613件と85歳未満に比較すると顕著に入所施設と通所施設の利用が多くなっていた。

訪問介護と福祉用具貸与が2537件で福祉用具貸与は2279件、通所介護と福祉用具貸与が2091件、訪問介護と通所介護が1866件、通所リハと福祉用具貸与が1132件、訪問介護と通所介護と福祉用具貸与が1091件等のように、これらのサービスの組み合わせは、75歳以上85歳未満よりも少なく訪問と通所よりも施設利用者が多いことを示唆していた。

特定施設入所者生活介護が1571件、通所介護と短期入所生活介護が1225件等は、85歳未満よりも多く利用されていた。

75歳以上85歳未満に比較すると2種類以上のサービスを受けている割合は低かった。これは、入所者が多いことを示していると考えられた。この年齢階層でも10814件、13.6%が1件ずつ固有の組み合わせでサービスが提供されており、この他に多くの組み合わせがあった。

表 2-10 85歳以上95歳未満に多いサービスの組み合わせ

サービス組合せ	85歳以上95歳未満	
	N	%
福施	10955	13.8
通介	7997	10.1
保施	6969	8.8
訪介	6665	8.4
通り	4128	5.2
医施	3613	4.6
訪介-用貸	2537	3.2
用貸	2279	2.9
通介-用貸	2091	2.6
訪介-通介	1866	2.4
特入	1571	2.0
通介-短生	1225	1.5
通り-用貸	1132	1.4
訪介-通介-用貸	1091	1.4
訪介-通り	821	1.0
訪介-居指	789	1.0
通介-通り	750	0.9
通介-用貸-短生	686	0.9
訪介-用貸-居指	646	0.8
訪介-通り-用貸	601	0.8
痴共	564	0.7
通り-短保	555	0.7

5) 95歳以上に多いサービスの組み合わせ

老人福祉施設が最も多く 2008 件、次いで老人保健施設が 794 件、介護療養施設が 791 件、通所介護が 580 件、訪問介護が 341 件、訪問介護と福祉用具貸与が 250 件、特定施設入所者生活介護が 238 件、福祉用具貸与が 219 件、通所リハが 141 件と 85 歳以上 95 歳未満と同様に入所施設の利用が多いことが特徴と考えられた。

この年齢階層では、他の年齢階層では多くなかった訪問入浴と訪問看護と福祉用具貸与の組み合わせや通所介護と短期入所生活介護が上位に示されていた。

この年齢階層でも 1366 件、15.8%が 1 件ずつ固有の組み合わせでサービスが提供されており、この他に多くの組み合わせがあった。

表 2-11 85 歳以上 95 歳未満に多いサービスの組み合わせ

サービス組合せ	95 歳 以上	
	N	%
福施	2008	23.3
保施	794	9.2
医施	791	9.2
通介	580	6.7
訪介	341	4.0
訪介-用貸	250	2.9
特入	238	2.8
用貸	219	2.5
通り	141	1.6
訪介-通介	127	1.5
訪入-訪看-用貸-居指	122	1.4
通介-短生	113	1.3
訪介-通介-用貸	110	1.3
通り-用貸	101	1.2
通介-用貸	99	1.1
訪看-用貸-居指	76	0.9
通介-用貸-短生	72	0.8
訪看-居指	71	0.8
訪入	71	0.8
訪入-用貸	67	0.8
訪看-用貸	66	0.8
通り-用貸-短保	64	0.7
訪介-訪入-訪看-用貸-居指	59	0.7
通介-居指	58	0.7
訪介-訪看-用貸	55	0.6
用貸-居指	53	0.6
訪介-訪入-用貸	52	0.6
訪介-居指	49	0.6
訪看	45	0.5
居指	44	0.5
短生	36	0.4
訪介-訪看-用貸-居指	35	0.4
訪介-通介-用貸-短生	33	0.4
通介-用貸-居指	31	0.4

表 2-12 サービス種類の組合せと年齢階層の関係

順序	サービス組合せ	65歳未満		65歳以上		75歳以上		85歳以上		95歳以上		合計	
				75歳未満		85歳未満		95歳未満					
		N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1	訪介	1210	4.5	6258	23.5	12151	45.6	6665	25.0	341	1.3	26625	100.0
2	福祉	191	0.8	2747	10.8	9521	37.5	10955	43.1	2008	7.9	25422	100.0
3	通介	316	1.6	2596	13.3	8004	41.1	7997	41.0	580	3.0	19493	100.0
4	保施	114	0.7	1655	10.6	6154	39.2	6969	44.4	794	5.1	15686	100.0
5	通り	175	1.7	1461	14.5	4172	41.4	4128	41.0	141	1.4	10077	100.0
6	訪介-用貸	597	6.0	2329	23.2	4319	43.1	2537	25.3	250	2.5	10032	100.0
7	用貸	540	5.5	2711	27.4	4142	41.9	2279	23.0	219	2.2	9891	100.0
8	医施	138	1.4	1360	14.3	3621	38.0	3613	37.9	791	8.3	9523	100.0
9	訪介-通介	138	2.2	1230	19.6	2901	46.3	1866	29.8	127	2.0	6262	100.0
10	通介-用貸	21	0.4	630	13.5	1842	39.3	2091	44.7	99	2.1	4683	100.0
11	通り-用貸	215	5.9	819	22.3	1408	38.3	1132	30.8	101	2.7	3675	100.0
12	特入	12	0.4	271	8.3	1168	35.8	1571	48.2	238	7.3	3260	100.0
13	訪介-通介-用貸	47	1.5	597	19.4	1232	40.0	1091	35.5	110	3.6	3077	100.0
14	訪介-通り	89	3.4	559	21.1	1177	44.3	821	30.9	9	0.3	2655	100.0
15	通介-短生	37	1.4	212	8.3	978	38.1	1225	47.8	113	4.4	2565	100.0
16	訪介-居指	84	3.7	329	14.5	1020	44.9	789	34.7	49	2.2	2271	100.0
17	訪介-通り-用貸	62	3.1	535	26.7	797	39.7	601	30.0	11	0.5	2006	100.0
18	通介-通り	26	1.5	239	13.5	728	41.2	750	42.4	24	1.4	1767	100.0
19	訪介-用貸-居指	83	5.6	208	13.9	532	35.6	646	43.2	25	1.7	1494	100.0
20	通介-居指	45	3.4	185	14.1	564	43.1	458	35.0	58	4.4	1310	100.0
21	痴共	47	3.8	92	7.4	529	42.5	564	45.3	13	1.0	1245	100.0
22	訪介-訪看	18	1.5	340	27.9	525	43.0	330	27.0	7	0.6	1220	100.0
23	訪看	38	3.2	255	21.6	441	37.3	402	34.0	45	3.8	1181	100.0
24	居指-痴共	0	0.0	107	9.3	552	48.2	481	42.0	6	0.5	1146	100.0
25	訪介-訪看-用貸	46	4.1	243	21.6	423	37.6	358	31.8	55	4.9	1125	100.0
26	通介-用貸-短生	13	1.2	87	7.9	245	22.2	686	62.2	72	6.5	1103	100.0
27	訪介-訪看-用貸-居指	19	1.8	178	16.7	364	34.2	468	44.0	35	3.3	1064	100.0
28	訪介-訪看-居指	78	7.3	263	24.7	367	34.5	343	32.3	12	1.1	1063	100.0
29	通り-短保	3	0.3	116	12.1	270	28.2	555	57.9	15	1.6	959	100.0
30	訪看-居指	0	0.0	195	20.4	292	30.6	396	41.5	71	7.4	954	100.0

31	訪看-用貸	29	3.2	213	23.3	263	28.7	344	37.6	66	7.2	915	100.0
32	短生	5	0.6	57	6.5	309	35.4	467	53.4	36	4.1	874	100.0
33	用貸-居指	7	0.8	109	12.5	300	34.3	405	46.3	53	6.1	874	100.0
34	訪入-用貸	18	2.1	120	14.3	224	26.7	410	48.9	67	8.0	839	100.0
35	訪介-訪入-用貸	111	13.4	167	20.1	274	33.1	225	27.1	52	6.3	829	100.0
36	居指	20	2.4	100	12.2	358	43.6	299	36.4	44	5.4	821	100.0
37	訪入-訪看-用貸-居指	36	4.6	154	19.6	192	24.5	280	35.7	122	15.6	784	100.0
38	訪介-訪入-訪看-用貸-居指	14	1.8	142	18.3	298	38.4	264	34.0	59	7.6	777	100.0
39	訪介-通介-短生	23	3.0	102	13.4	306	40.1	320	41.9	12	1.6	763	100.0
40	訪入	26	3.5	181	24.3	258	34.6	210	28.2	71	9.5	746	100.0
41	訪介-通介-居指	58	7.8	96	13.0	292	39.5	287	38.8	7	0.9	740	100.0
42	訪看-用貸-居指	1	0.1	185	25.1	208	28.2	267	36.2	76	10.3	737	100.0
43	訪介-通介-用貸-短生	3	0.5	68	10.5	175	27.1	366	56.7	33	5.1	645	100.0
44	通り-用貸-短保	27	4.3	55	8.7	204	32.4	279	44.4	64	10.2	629	100.0
45	通介-通り-用貸	38	6.1	126	20.1	252	40.3	207	33.1	3	0.5	626	100.0
46	訪介-通介-用貸-居指	12	2.0	111	18.1	229	37.4	245	40.0	15	2.5	612	100.0
47	通介-用貸-居指	16	2.7	85	14.4	211	35.7	248	42.0	31	5.2	591	100.0
48	居指-特入	12	2.1	30	5.2	275	47.6	257	44.5	4	0.7	578	100.0
49	通り-短生	6	1.1	83	15.1	201	36.5	260	47.2	1	0.2	551	100.0
50	通り-居指	1	0.2	82	15.7	255	48.8	159	30.4	26	5.0	523	100.0
—	その他	856	2.9	5338	18.3	10785	37.0	10814	37.1	1366	4.7	29159	100.0
合計		5721	2.6	36411	16.8	86308	39.9	79380	36.7	8627	4.0	216447	100.0